



学年通信号外

1年生は『和田山中学校の生徒』になってから、たった4日間で休業に入りました。長い休業期間を経て、やっと仲間と会える！と思っていた矢先、休業期間が延長されることになりました。入学前に決意した、『勉強頑張りたい』『部活動がんばりたい』『友だちをたくさん作りたい』・・・という前向きな気持ちが喪失感に変わってしまうのではないかと、とても心配しています。

しかしながら、日本全体が苦しい時です。今、ぐっと我慢しなければならないことも事実です。だからこそ、『いざ再開！』となった時に、上手く学校生活のスタートを切れるようにしておかなければなりません。生徒のみなさんには、その準備をしておいてください。

- ・朝は登校していた時と同じ時間に起きていますか
- ・1日中、ゲームやスマホばかり触っていませんか
- ・学習の時間を決めて、小学校の復習や中学校の予習を率先してやっていますか  
(与えられた課題は確実にやりきり、提出してもらいます！)
- ・運動をして、体力をつけていますか
- ・きちんと食事をとっていますか
- ・夜は無駄に遅くまで起きていませんか



中学校の生活は、決められた時間の中で生活しています。

まず各授業は50分間です。それが6時間目まであります。放課後は、先輩たちと一緒に部活動です。通常（春～秋）は、18時15分完全下校になるので、一日のほとんどが学校生活ということになります。

そのハードな一日を過ごすだけの体力がありますか。もし、今、上に書いてある6点ができていない。ちょっといい加減な生活をしているかも・・・という人がいたら、今すぐ生活を改めましょう。一番怖いのは、上の6点ができていないことについて、自覚できていない人です。生活が改善されないまま、再開の日を迎えると大変です。きっとしんどいと思います。

ある生徒が言っていました。『入学して数日やのに、めちゃくちゃ疲れた！昨日〇〇時間寝たわ！』と。君たちにとって、中学校生活は全く慣れた環境ではありません。疲れるものです。だからある生徒の言葉、気持ちがよくわかります。

何事もそうだと思いますが、やるべきことをやっておかないと、必ず自分に返ってきます！！

大人の世界（仕事）でもそうです。今一度、自分の生活を見直すようにしてみましょう。

今回の通信は少し厳しめの話になってしまいました。

お互い再開したとき、笑顔で、元気に会えることを考え、厳しめになってしまったことをお許しください。